

第24回鳥取県民スポーツ・レクリエーション祭（水泳競技）競技運営について

平素から本連盟の諸事業にご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。
さて、8月26日（土）・27（日）に開催されます標記大会について連絡します。
あわただしい競技会になる事が予想されますが、運営にご協力をお願いします。

競技運営は、2023年度（公財）日本水泳連盟競泳競技規則により運営します。
なお、小学生の種別のみ「出発」について2点特例を設けます。

1. 小学生の種別については、水中からのスタートを認める。
2. リレー種目については、第一泳者のみ水中スタートを認める。
以後の泳者は、スタート台かタッチプレートの上端から飛込によって行う。

※第二泳者以降の泳者が水中スタートできない理由

全自動計時システムで競技を運営するので、泳者がゴールする前に次の泳者が水中に入り、タッチプレートに触れて待機することになると、電気信号が入り引継ぎ違反等の計時システムが誤作動を引き起こすため。

【水中スタートの仕方】

水中に入り、片方の手で背泳ぎのスターティンググリップを持つ。
両足は、タッチプレート（壁）につけておく。

★イメージは、背泳ぎのスタートの方法で両手ではなく、片方の手でスターティンググリップを持って、顔はゴール側を見てスタートする感じです。